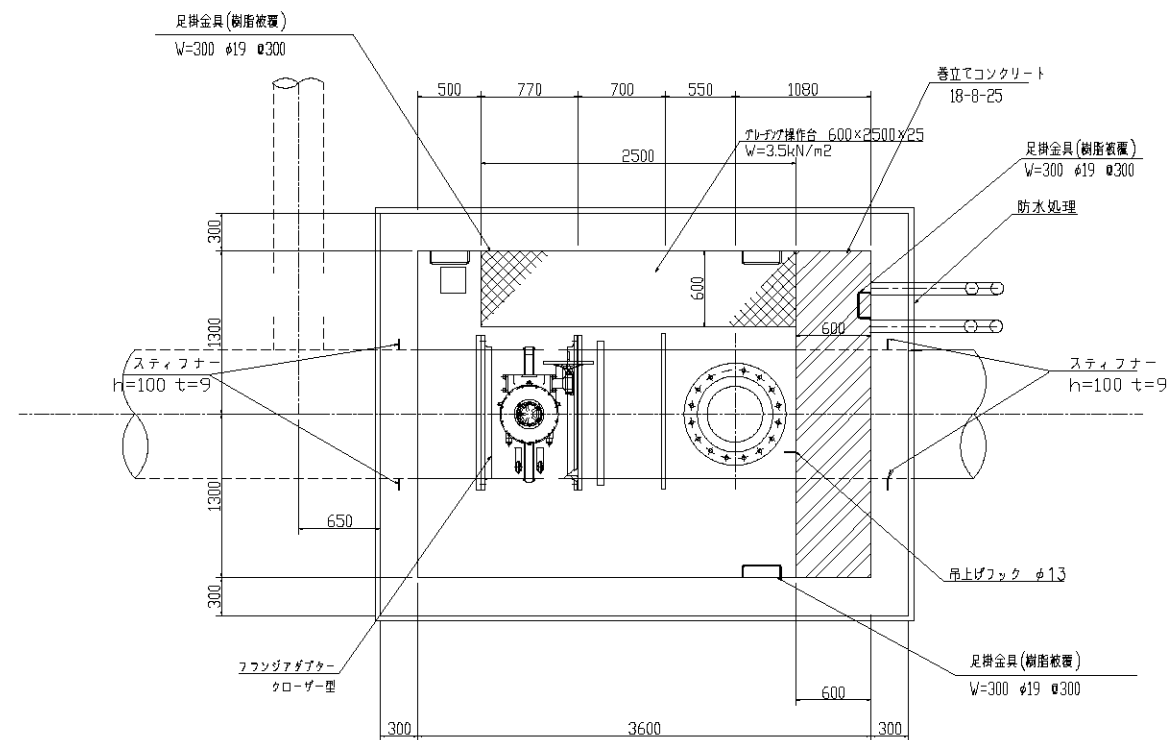




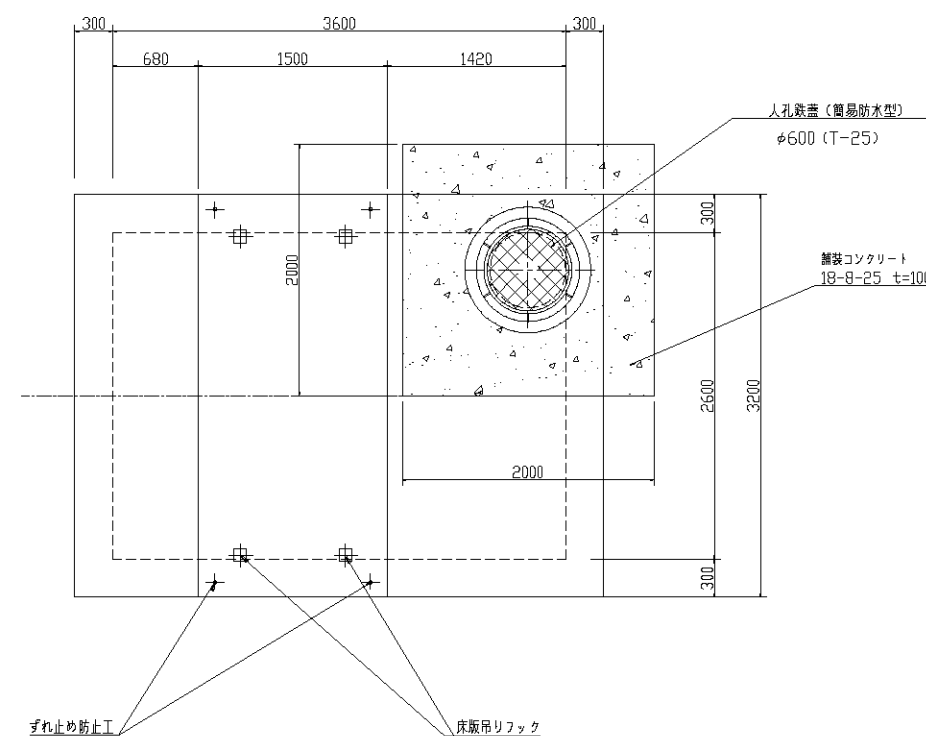
9号制水弁工構造図

S=1:30

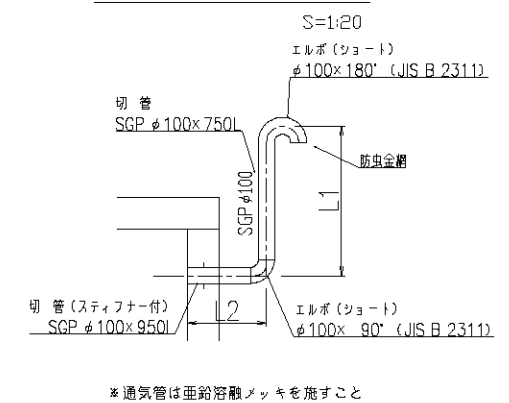
平面図



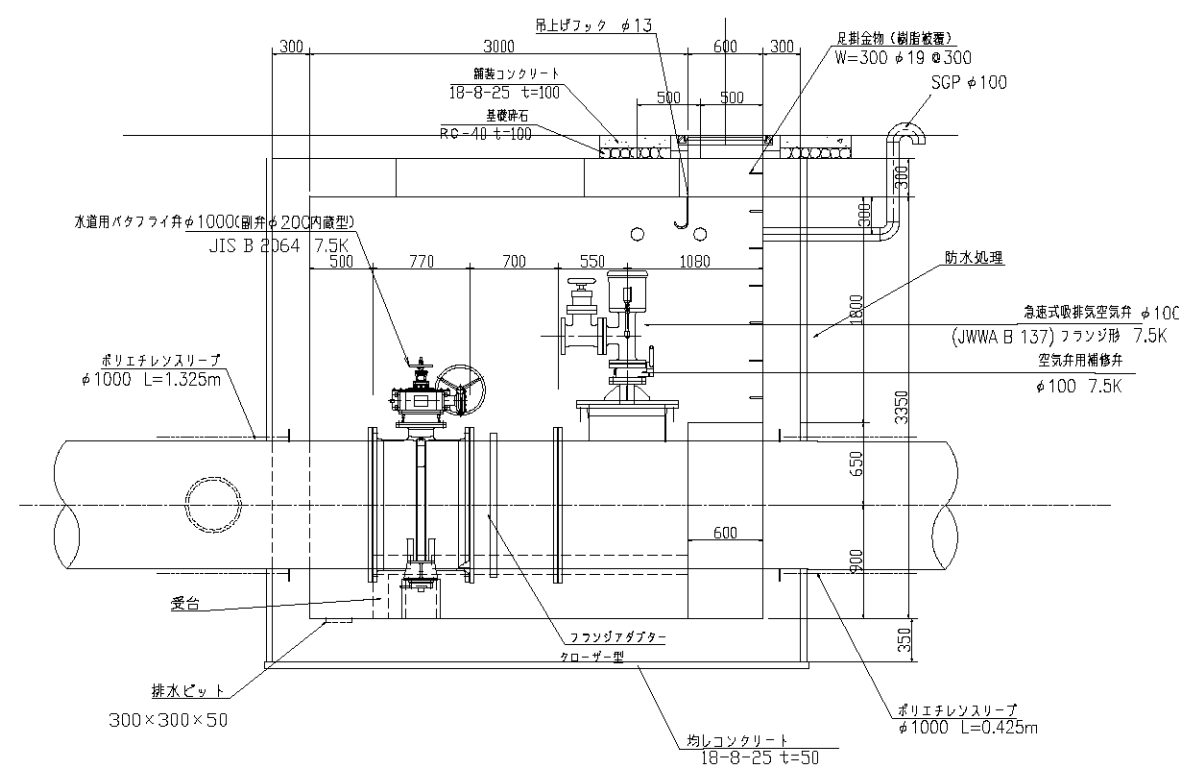
頂版平面図



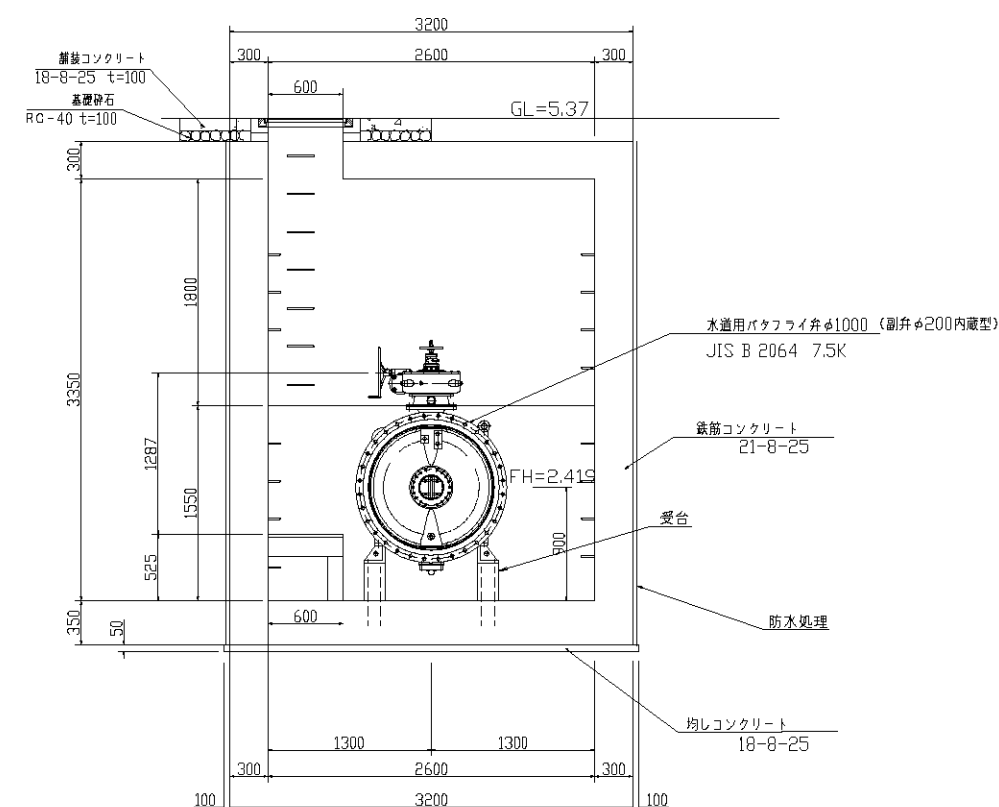
空気抜き詳細図



縦断面図

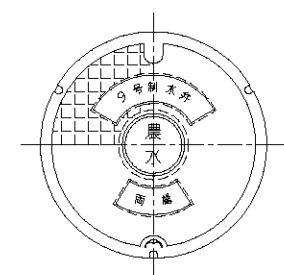


横断面図



マンホール蓋詳細図

S=1:10



施設名	東部幹線用水路 (0312100-1100-03)		
図面名	9号制水弁工構造図		
作成年月日	平成25年3月25日		
縮尺	図示	図面番号	8-99/149
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

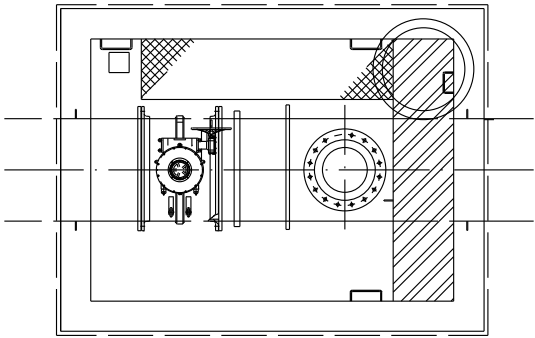
制水弁番号 9号制水弁工			路線名	東部幹線用水路			緯度	35 ° 27 ' 13.04 "		
			関連事業名				経度	140 ° 20 ' 47.29 "		
国営 受益面積 (ha)	水田 畑 計	1,350 (660) 750 (320) 2,100 (980)	国営 計画流量 (m³ / S)	計	最大流量 1.36m³ / S	施設容量 1.36m³ / S	制水弁工付近 標高(m)	地盤高 管中心高	5.37 2.42	
							国営幹線 水位(m)	静水位 動水位		

概要

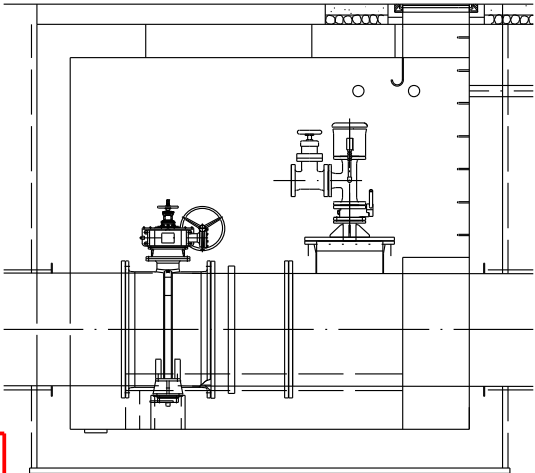
受益面積欄上段の数字は松潟支線分を含んだ面積（東部幹線の計画用水量全体の受益面積）、下段()は、上段数字の内数である東部幹線単独分（松潟支線分を含まない）の受益面積を表示している。

制水弁工は茂原市道3172号線下に設置された地下埋設施設である。
東郷東第2分水工施設の入口門扉に向かう道路脇の弁室人孔(マンホール)が目印である。
制水弁室内には東郷東第2分水工への分水管が設置されている。

平面図



縦断面図



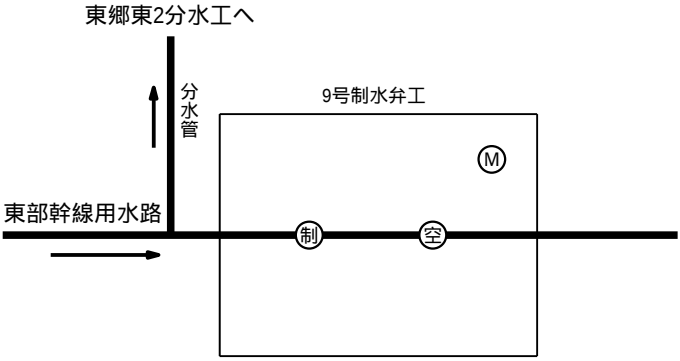
弁室人孔（マンホール）
9号制水弁工の制水弁（主弁）はこのマンホールの弁室内で手動操作。
主弁・副弁ともに操作は弁室内のハンドルで行う。



制水弁番号			路線名		東部幹線用水路		緯度		35 ° 27 ' 13.04 "	
9号制水弁工			関連事業名				経度		140 ° 20 ' 47.29 "	

説明図

管理施設・配管・模式図



凡 例	
空 気 弁	⊙
制 水 弁	⊙
マンホール(人孔)	Ⓜ

【制水弁について】
9号制水弁の主弁は手動バタフライバルブであり、弁室内のハンドルにより全閉・全開操作を行う。
全閉操作時、全閉からの開操作時は副弁(上部ハンドル付：開は時計廻り)の使用が望ましい。